

オーディオ実験室収載

アースアキュライザーの導入(7)(HP 収載) ー共通アースポイントとの接続(3)ー

1. 始めに

前報(6)に引き続き、アナログシステムの共通アースポイントの接続に使用してみます。

2. アースアキュライザーEA-1の試聴計画

Garad401でのアースラインの構成は共通アースポイントを経由しており、前報(5)で述べたとおりです。

今回は、Garad401のフォノケーブルのアース線と共通アースポイントの接続に使用してみます。現在はWesternの単線で中継していますので、アースアキュライザーに置き換えます。

音源は下記を使用します。

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929

J.S.Bach Sonatas & Partitas

Nathan Milstein (Vn)

ドイツグラモフォン MG9551

ベートーヴェン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ)

ゲザ・アンダ (ピアノ)

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒャルト・ワーグナー ワルキューレ全曲

ゲオルグ・ショルティ指揮ウイーンフィル

EMI AA 9117・C

フリードリッヒ・ヘンデル メサイア

オットー・クレンペラー指揮フィルハーモニア

3. アースアキュライザーEA-1の試聴結果

前報(6)までの結果を踏まえて、Crystal Eも共通アースポイントに接続していますので、当初に比べれば、かなりグレードが上がっています。

共通アースポイントとフォノケーブルのアース線との間の中継にアースアキュライザーを接続した結果は次のとおりです。

バッハのSonatas & Partitasは、音に緻密さとふくよかさが出てきます。

ベートーヴェンの選帝侯のソナタは、クリーンでありながら、響きの豊かさもあり

ます。

ワーグナーのワルキューレは、オーケストラの分離が向上し、押出が強くなるとともに、ソプラノやメゾソプラノの歌唱が明瞭になってきます。

ヘンデルのメサイアは、合唱の分離が向上し、力強さが出てきます。また、弦が緻密になり、ソプラノやバスの歌唱も明瞭になってきます。

4. まとめ

共通アースポイントとフォノケーブルのアース線との間にアースアキュライザーで接続する効果を認めました。

以上